

摂津市はヒューマンプランニング株式会社／大阪エヴェッサと、
「スポーツを通じた地域社会の発展に関する包括連携協定」を締結しました

摂津市は、12月25日（木）に、プロバスケットボールチームである大阪エヴェッサを運営するヒューマンプランニング株式会社と、「スポーツを通じた地域社会の発展に関する包括連携協定」を締結しました。

この協定は、互いが有する資源を活用し、スポーツを通じて地域社会の発展及び市民サービスの更なる向上に寄与することを目的としており、この度の連携協定を機に、より連携を深めてまいります。

現在は市のイベントである「摂津まつり」において、ステージパフォーマンスを実施していただいています。これに加え、大阪エヴェッサ摂津市民応援デーの開催や、PRチラシの配布等を行う市のブース設置など、複数の連携事業について協議を行っています。

<協定内容>

- (1)バスケットボールをはじめとしたスポーツの振興に関すること
- (2)市民の健康増進に関すること
- (3)学校や地域におけるスポーツ機会提供の充実に関すること
- (4)スポーツを通じた地域コミュニティの活性化に関すること
- (5)摂津市の魅力発信や広報に関すること
- (6)その他、甲及び乙が協議し、双方が合意したこと



<摂津市長 嶋野 浩一朗 コメント>

この度、摂津市は「大阪エヴェッサ」と包括連携協定を締結いたしました。

この協定は、スポーツを通じた地域社会の発展のため、スポーツの振興、市民の健康増進、地域コミュニティの活性化等を図ることを目的としております。

大阪で初のプロバスケットボールクラブとして2005年の発足以来、人々に夢と感動を与え、地域社会の活性化、スポーツ振興に多大なるご尽力をされている大阪エヴェッサの皆様へ、深く感謝と敬意を表します。

本市では、「暮らしの中に息づく文化・スポーツ～誰もが文化・スポーツに触れ、交流するまちづくり～」をコンセプトに、様々な事業に取り組んでおります。

大阪エヴェッサの皆様がこれまで培われてきたご経験を、本市でも活かしていただけることは大変心強く、摂津市のさらなる魅力向上に繋がるものと確信しています。とりわけ今回の協定締結により、本市の子どもたちがプロバスケットボール選手に触れる貴重な体験を通じて大きな夢や志を抱くことで、まち全体に明るく活気に満ちた機運が醸成されることを期待しております。

摂津市は大阪エヴェッサとの強固な協力関係を築いていくことで、ウェルビーングなまちを実現してまいります。

<大阪エヴェッサ 磯村 英孝 代表取締役 コメント>

日頃より、大阪エヴェッサへの温かいご支援とご声援を賜り、心より御礼申し上げます。

摂津市さまが掲げられている「暮らしの中に息づく文化・スポーツ～誰もが文化・スポーツに触れ、交流するまちづくり～」というコンセプトは、スポーツを通じて地域社会に夢と感動を届けることを目指す、私たち大阪エヴェッサの理念とも深く重なるものです。

大阪エヴェッサは、大阪初のプロバスケットボールクラブとして2005年の発足以来、地域に根ざした活動を大切にしながら、スポーツの持つ力を活かした社会貢献活動に取り組んでまいりました。今回の協定を通じて、これまで培ってきた経験やノウハウを、摂津市さまの取り組みに活かしていけることを大変心強く感じております。

子どもたちがプロバスケットボール選手と触れ合う体験を通じて、夢や目標を描くきっかけを創出するとともに、市民の皆さまの健康増進や地域コミュニティの活性化に寄与できるよう、摂津市さまと連携した取り組みを進めていきます。

今後も摂津市さまとの強固なパートナーシップのもと、スポーツを通じて、誰もがいきいきと暮らせるウェルビーングなまちづくりの実現に向け、クラブ一丸となって取り組んでまいります。

<本件に関するお問い合わせ先>

広報課（担当：辻・杉山）TEL：06-6383-5801